

不明疾病の現地調査表(11)

1 届出年月日時間：平成22年4月27日 10時20分

2 届出者 [redacted]

3 発生農場

氏名： [redacted]

住所：川南町 [redacted]

管理獣医師 [redacted] 獣医師： [redacted] (今回の症状は往診していない)

4 飼養頭数：肥育農家

12ヵ月齢以上：867頭、12ヵ月齢未満：152頭 合計1019頭

5 家畜保健衛生所立入調査

・ 10:20 農場到着。(齊藤、岩田、堀内)

・ 10:30 立入検査終了。

15:20

17:15 / 2:30

6 病畜の概要

従業員稟告(4/27)

- ・ 4/26、1頭に元気消失、鼻水、鼻鏡が乾くなどの風邪症状が認められた。体温39℃
- ・ 4/27 朝、数頭に同様の症状が4~5頭みられた。

家保立入(4/27)

- ・ 3つの棟の中央部を中心に流涎の牛が散見され、牛房によっては全頭認められる。
- ・ 流涎、舌背面白色斑、口腔内潰瘍、舌の粘膜剥離。蹄には異常なし。

7 給与飼料

- ・ [redacted] 牧場と同じ

8 過去7日間に立ち入った者の有無

獣医師：従業員5人(社員3人、パート2人)、牧場長1人、その他は調べないとわからない

従業員については、2例目発生後寮住まいをさせている。

従業員の一人が実家で牛2頭を飼養(木城町)

9 その他

- ・ 不明点は [redacted] に問い合わせる
- ・ 聞き取り者は従業員であるが、あまり農場の詳細についてはわからない様子であったため、聞き取り相違もありうる。

立入調査(隔離指示書)

調査日 平成22年4月28日 午前9時15分 指示書提出

調査実施者 遠目塚、永田

農家名 () 肥育農場

飼養頭数 1019頭

農場名 飼養形態

繁殖農場	西都市
繁殖農場	木城町
繁殖農場	高鍋町
繁殖農場	高鍋町
肥育農場	川南町
肥育農場	川南町

肥育農場	1019頭	川南町
繁殖農場		高鍋町
育成農場		新富町
繁殖農場		高鍋町
育成農場		
肥育農場		西都市
繁殖農場		高鍋町

人関係

肥育農場総責任者 : () H22.4.22より、自宅帰らず、会社の寮に寝泊まり

住所: () 5 TEL: ()
母牛: 11頭、育成: 1頭、子牛: 6~7頭
管理者は、養母()であり、牛は異常なし。

() 主任: () H22.4.21より、自宅帰らず、会社の寮に寝泊まり

住所: () -4 TEL: ()
母牛: 1頭、子牛: 1頭
牛は異常なし。

その他、社員2名、パート2名は牛は飼育していない。

会社の寮は、第3農場管理者が5~6名程入寮している。

() 社員:

→ 地区班長をしており、近隣に川南支場に勤務
している方がいて、回覧板等の往き来あり。

() パート:

→ 4月27日より自宅待機
→ 4月27日より自宅待機

現在の状況: 昨日からかわらず、異常なし() 主任聞き取り、() 責任者は、
農場内には立ち入っていない。)

畜舎に出入りした人及び渡航歴なし。

物関係

農場内への出入りはバルク車のみである。

バルク車は、() () より運搬している。

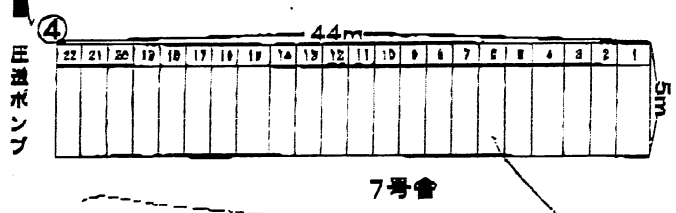
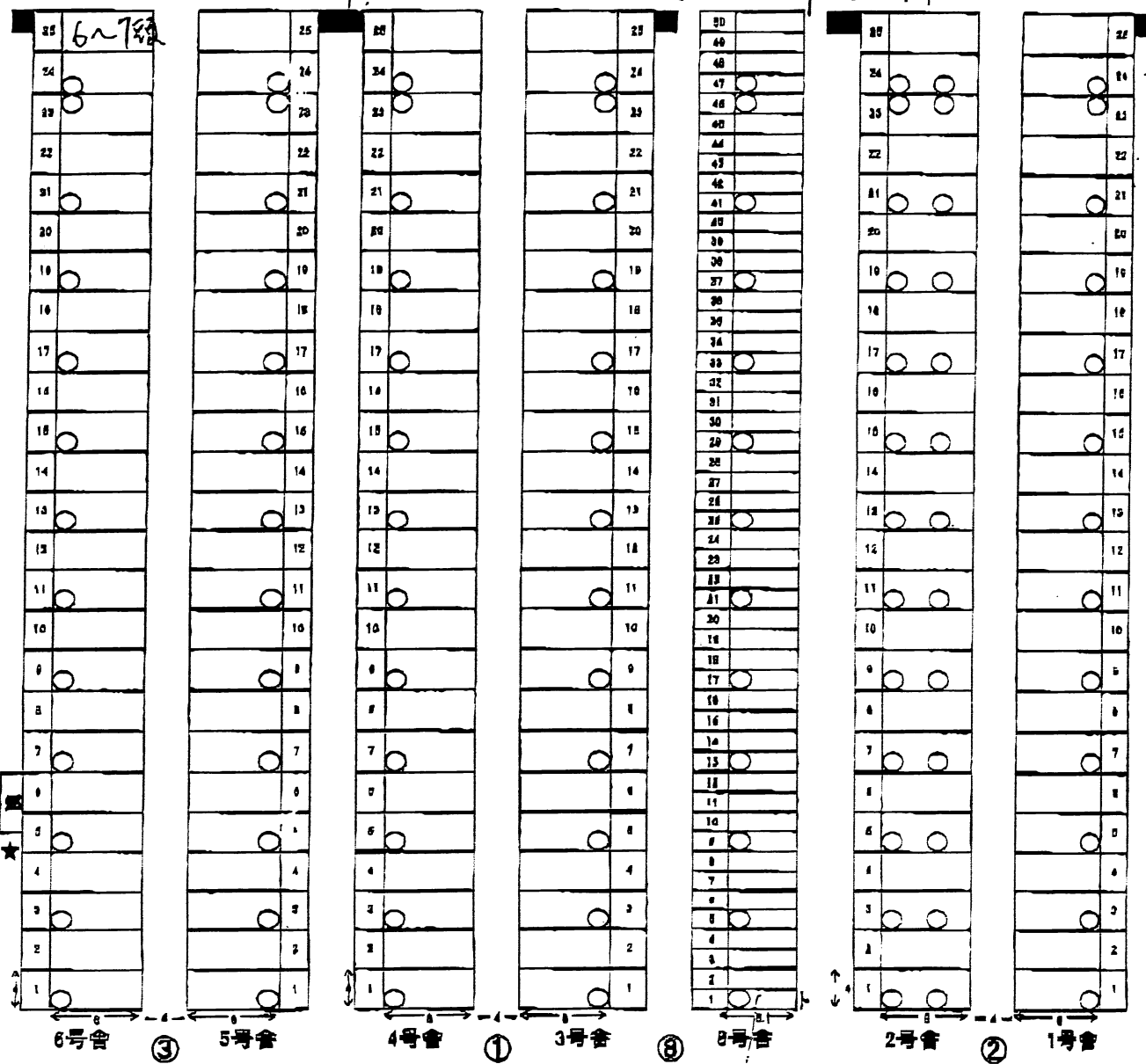
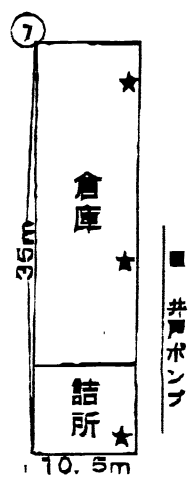
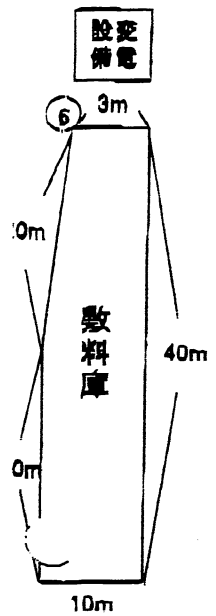
11.5m 81m 90m

堆月巴舎 大型 70t 分あり

2本はカシ

工井

カン7.7本x7t=49t



- 送風機 ○印
- インバーター ■印
- 消火器(4本) ★印

Handwritten notes and signatures at the bottom of the page, including a large signature and some illegible text.

(別記様式2)

不明疾病、現地調査表

家畜保健衛生所 2
発生 No.

- 1 報告者 氏名: 湯長 年月日: 平成 年 月 日 時 分
- 2 家畜所有者 氏名: 住所: (電話番号:)
- 3 畜舎の所在場所 (家畜所有者の住所と異なる場合):
- 4 現地調査の時間: 平成 22年 4月 27日 時 分
- 5 飼養頭数: (乳牛、肉牛、豚等の畜種別、繁殖、育成又は肥育等の用途別に報告する)

畜種	152 867								備考
用途	繁殖	育成	子	肥育	繁殖	育成	子	肥育	
飼養頭数			867						

- 5 病畜頭数 (畜種別、用途別、耳標番号): 1019頭
- 6 病歴、症状、病変の概要: 咳、流涎
いままでこういう症状はない。
- 7 診断:
- 8 病鑑材料の採取*: ウイルス用 (部位、検体数)
その他 (部位、検体数)
- 9 当面の措置状況: 出入口の閉鎖、家畜の繋留、消毒槽の設置、排水口閉鎖、その他 ()
- 10 過去21日間の当該農場における家畜の移動
移出: なし
移入:
- 11 給与飼料の種類、産地: (10日前に飼料搬入) 運輸 配合飼料 (和歌山(国産))
- 12 残渣物給与の有無、内容: 無・有 (内容:)
- 13 最近の海外渡航者の有無: 無・有 (国名:) 渡航目的:)
- 14 過去7日間に接触した (立ち入った) 者の有無
① 獣医師: 無・有 (氏名:)
② 家畜人工授精師: 無・有 (氏名:)
③ 家畜商: 無・有 (氏名:)
④ 削蹄師: 無・有 (氏名:)
⑤ 技術員: 無・有 (氏名:)
⑥ その他: 無・有 (氏名:)
- 15 畜主の管理する他の畜舎の有無: 無・有
所在地: 畜種用途別飼養頭数:
16 付近の畜産農家の有無: 無・有 (有)
(肉用牛繁殖 戸、肉用牛肥育 戸、酪農 戸、養豚 戸)
- 17 生乳、集乳所の所在地: 出荷先:
- 18 発生の原因*:
- 19 殺処分予定頭数*: 牛 豚 めん羊・山羊
- 20 死体処分方法: 焼却、埋却、その他 ()
- 20 その他参考となる事項

県畜産課からの指示事項

(注) 診断が陰性の場合、※印は記入の必要なし